患者名 ＿＿＿＿＿＿ 様　　化学療法名 VCAP(mLSG15-第1週)

ID

治療日 ＿＿＿＿＿＿　　指示医師: ＿＿＿＿＿＿

化学療法指示　2018年4月20日

Regimen	VCAP	under 70
Vincristine	1 mg/m^2	day 1
Cyclophosphamide	350 mg/m^2	day 1
Doxorubicine	40 mg/m^2	day 1
Predonisolone	40 mg/m2	day 1

① 薬剤投与量決定

年齢		才
身長		cm
実体重		kg
標準体重*	0	kg
体表面積	0.00	m^2
体表面積*	0.00	m^2
採用体表面積	0.00	m^2
年齢係数		
心係数		
前治療係数		

	算出値	処方量	
オンコビン	0		mg
エンドキサン	0		mg
ﾄﾞｷｿﾙﾋﾞｼﾝ	0		mg
プレドニン	0		mg

② 内服薬処方

プレドニン　錠
分2、朝・昼　・1日分

メチコバール　3 錠
プリンペラン　3 錠
ムコスタ　3 錠
分3後

プレドニン投与量個別化コメント

治療日

体調の確認

・体温 ＿＿℃　SpO2 ＿＿%

・血圧 ＿＿＿＿　脈拍 ＿＿＿＿

・倦怠感　有・無
・労作時息切れ　有・無
・鼻汁・鼻閉・咽頭痛　有・無
・咳・喀痰　有・無
・発疹　有・無
・食欲不振　有・無
・腹痛・嘔気　有・無
・下痢　有・無
・便秘　有・無
・その他体調不良　有・無

看護師署名 ＿＿＿＿＿＿

治療実施　可　不可

医師署名 ＿＿＿＿＿＿

点滴準備

① エンドキサン　0 mg
生食　250 ml

② ドキソルビシン　0 mg
生食　50 ml

③ オンコビン　0 mg
生食　50 ml

④ ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝ注(3mg/50mL)1袋

内服

プレドニン　0 錠
分2、朝・昼

点滴

生食　100 ml
ルート確保・フラッシュ用

① ← ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝ注(3mg/50mL)1袋
点滴、全開投与

② ← オンコビン　0 mg
生食　50 ml
点滴、全開投与

③ ← ドキソルビシン　0 mg
生食　50 ml
点滴、30分

④ ← エンドキサン　0 mg
生食　250 ml
点滴、1時間

ChemoNavi

今回は第 1 2 3 4 5 6 サイクル

VCAP 1月0日　AMP予定 1月7日　VECP予定 1月14日

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ｵﾝｺﾋﾞﾝ	●																											
ｴﾝﾄﾞｷｻﾝ	●																											
ﾄﾞｷｿﾙﾋﾞｼﾝ	●							●																				
ﾌﾟﾚﾄﾞﾆﾝ	●							●							●	●	●											
ｻｲﾒﾘﾝ								●																				
ﾗｽﾃｯﾄ															●	●	●											
ｶﾙﾎﾞﾌﾟﾗﾁﾝ															●													
ﾌｨﾙﾃﾞｼﾝ															●													
G-CSF	指示に応じて実施																											

実施医師署名: ＿＿＿＿＿＿

開始 ＿＿:＿＿

治療中経過
・気分不快　有・無
・嘔気・嘔吐　有・無
・血管痛　有・無
・点滴漏れ　有・無
・その他の問題　有・無

点滴終了 ＿＿:＿＿

実施看護師署名: ＿＿＿＿＿＿

患者名 ＿＿＿＿＿＿ 様　　化学療法名 AMP(mLSG15-第2週)

ID

指示医師: ＿＿＿＿＿＿

治療日 ＿＿＿＿＿＿

化学療法指示

Regimen		
Doxorubicine	30 mg/m^2	day 1
MCNU	60 mg/m^2	day 1
Predonisolone	40 mg/m^2	day 1

① 薬剤投与量決定

年齢		才
身長		cm
実体重		kg
標準体重*	0	kg
体表面積	0.00	m^2
体表面積*	0.00	m^2
採用体表面積	0.00	m^2
年齢係数		
心係数		
前治療係数		

	算出値	処方量	
ﾄﾞｷｿﾙﾋﾞｼﾝ	0		mg
サイメリン	0		mg
プレドニン	0		mg

② 内服薬処方

プレドニン　0 錠
分2、朝・昼　・1日分

メチコバール　3 錠
プリンペラン　3 錠
ムコスタ　3 錠
分3後

プレドニン投与量個別化コメント

治療日

体調の確認

・体温 ＿＿℃　SpO2 ＿＿%

・血圧 ＿＿＿　脈拍 ＿＿＿

・倦怠感　有・無
・労作時息切れ　有・無
・鼻汁・鼻閉・咽頭痛　有・無
・咳・喀痰　有・無
・発疹　有・無
・食欲不振　有・無
・腹痛・嘔気　有・無
・下痢　有・無
・便秘　有・無
・その他体調不良　有・無

看護師署名 ＿＿＿＿＿＿

治療実施　可　不可

医師署名 ＿＿＿＿＿＿

点滴準備

① サイメリン　0 mg
生食　100 ml

② ドキソルビシン　0 mg
生食　50 ml

③ ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝ注(3mg/50mL)1袋

内服

プレドニン　0 錠
分2、朝・昼

点滴

生食　100 ml
ルート確保・フラッシュ用

① ← ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝ注(3mg/50mL)1袋
点滴、全開投与

② ← サイメリン　0 mg
生食　100 ml
点滴、1時間

③ ← ドキソルビシン　0 mg
生食　50 ml
点滴、30分

ChemoNavi

今回は第 1 2 3 4 5 6 サイクル

VCAP ↓　AMP 1月0日 ↓　VECP予定 1月7日 ↓

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ｵﾝｺﾋﾞﾝ	●																											
ｴﾝﾄﾞｷｻﾝ	●																											
ﾄﾞｷｿﾙﾋﾞｼﾝ	●							●																				
ﾌﾟﾚﾄﾞﾆﾝ	●							●							●	●	●											
サイメリン								●																				
ﾗｽﾃｯﾄ															●	●	●											
ｶﾙﾎﾞﾌﾟﾗﾁﾝ															●													
ﾌｨﾙﾃﾞｼﾝ															●													
G-CSF	指示に応じて実施																											

実施医師署名: ＿＿＿＿＿＿

開始 ＿＿:＿＿

治療中経過
・気分不快　有・無
・嘔気・嘔吐　有・無
・血管痛　有・無
・点滴漏れ　有・無
・その他の問題　有・無

点滴終了 ＿＿:＿＿

実施看護師署名: ＿＿＿＿＿＿

患者名 ＿＿＿＿＿＿ 様　　化学療法名 VECP(mLSG15-第3週)

ID

指示医師: ＿＿＿＿＿＿

治療日 ＿＿＿＿＿＿

化学療法指示

Regimen			
Vindecine	2.4	mg/m^2	day 1
Etoposide	100	mg/m^2	day 1 – 3
Carboplatin	250	mg/m^2	day 1
Predonisolone	40	mg/m^2	day 1 – 3

① 薬剤投与量決定

年齢		才
身長		cm
実体重		kg
標準体重*	0	kg
体表面積	0.00	m^2
体表面積*	0.00	m^2
採用体表面積	0.00	m^2
年齢係数		
前治療係数		

	算出値	処方量	
ラステット	0		mg
カルボプラチン	0		mg
フィルデシン	0		mg
プレドニン	0		mg

② 内服薬処方

プレドニン 0 錠
分2、朝・昼 ・3日分

メチコバール 3 錠
プリンペラン 3 錠
ムコスタ 3 錠
分3後

プレドニン投与量個別化コメント

治療日

体調の確認

・体温 ＿＿℃　SpO2 ＿＿%

・血圧 ＿＿＿　脈拍 ＿＿＿

・倦怠感 有・無
・労作時息切れ 有・無
・鼻汁・鼻閉・咽頭痛 有・無
・咳・喀痰 有・無
・発疹 有・無
・食欲不振 有・無
・腹痛・嘔気 有・無
・下痢 有・無
・便秘 有・無
・その他体調不良 有・無

看護師署名 ＿＿＿＿＿＿

治療実施 可　不可

医師署名 ＿＿＿＿＿＿

内服

プレドニン 0 錠
分2、朝・昼

点滴

生食 100 ml
ルート確保・フラッシュ用

① ←ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝ注(3mg/50mL)1袋
点滴、全開投与

② ←フィルデシン 0 mg
生食 50 ml
全開投与

③ ←ラステット 0 mg
5%TZ 250 ml
1時間

④ ←カルボプラチン 0 mg
5%TZ 250 ml
1時間

体調の確認

体温 ＿＿℃　SpO2 ＿＿%
血圧 ＿＿＿　脈拍 ＿＿＿

問診上の問題点 有・無

看護師署名 ＿＿＿＿＿＿

治療実施 可・不可
医師署名 ＿＿＿＿＿＿

内服

プレドニン 0 錠
分2、朝・昼

点滴

生食 100 ml
ルート確保・フラッシュ用

① ←ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝ注(3mg/50mL)1袋
点滴、全開投与

② ←ラステット 0 mg
5%TZ 250 ml
1時間

体調の確認

体温 ＿＿℃　SpO2 ＿＿%
血圧 ＿＿＿　脈拍 ＿＿＿

問診上の問題点 有・無

看護師署名 ＿＿＿＿＿＿

治療実施 可・不可
医師署名 ＿＿＿＿＿＿

内服

プレドニン 0 錠
分2、朝・昼

点滴

生食 100 ml
ルート確保・フラッシュ用

① ←ｸﾞﾗﾆｾﾄﾛﾝ注(3mg/50mL)1袋
点滴、全開投与

② ←ラステット 0 mg
5%TZ 250 ml
1時間

ChemoNavi

今回は第 1 2 3 4 5 6 ｻｲｸﾙ

VCAP ↓　AMP ↓　VECP 1月0日 ↓

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
ｵﾝｺﾋﾞﾝ	●																											
ｴﾝﾄﾞｷｻﾝ	●																											
ﾄﾞｷｿﾙﾋﾞｼﾝ	●							●																				
ﾌﾟﾚﾄﾞﾆﾝ	●							●							●	●	●											
ｻｲﾒﾘﾝ								●																				
ﾗｽﾃｯﾄ															●	●	●											
ｶﾙﾎﾞﾌﾟﾗﾁﾝ															●													
ﾌｨﾙﾃﾞｼﾝ															●													
G-CSF	指示に応じて実施																											

患者名　　様　　化学療法名 フルダラビン

ID

指示医師：

第 ☐ コース　／　全 6 コース

治療日　　～

化学療法指示　2018年5月1日	治療第1日		治療第2～5日			
				第2日	第3日	第4日	第5日

Regimen

Fludarabine　25 mg/kg, day 1-5

① 薬剤投与量決定

年齢		才
身長		cm
実体重		kg
標準体重*	0.0	kg
体表面積	0.00	m^2
体表面積*	0.00	m^2
採用体表面積	0.00	m^2
年齢係数		
腎係数		
＝	0.9（Ccr = 70）	
＝	0.7（Ccr = 50）	
＝	0.6（Ccr = 30）	
＝	0（Ccr < 30）	

	算出値	処方量	
フルダラ	0		mg
生食	100	100	ml

② 注射オーダー入力　☐

体調の確認

体温 ____℃　SpO2 ____%

血圧 ____　脈拍 ____

- 倦怠感　有・無
- 労作時息切れ　有・無
- 鼻汁・鼻閉・咽頭痛　有・無
- 咳・喀痰　有・無
- 発疹　有・無
- 食欲不振　有・無
- 腹痛・嘔気　有・無
- 下痢　有・無
- 便秘　有・無
- その他体調不良　有・無

看護師署名 ____

治療実施　可　不可

医師署名 ____

点滴準備

ﾎﾞﾄﾙ/ｼﾘﾝｼﾞ
No

点滴

① フルダラ　0 mg
生食　100 ml
点滴、30分

医師署名 ____

開始　：

治療中経過
- 気分不快　有・無
- 嘔気・嘔吐　有・無
- 血管痛　有・無
- 点滴漏れ　有・無
- その他の問題　有・無

点滴終了　：

実施看護師署名 ____

体調の確認

	第2日	第3日	第4日	第5日
問診上の問題	有　無	有　無	有　無	有　無
体温	℃	℃	℃	℃
SpO2	%	%	%	%
血圧	mmHg	mmHg	mmHg	mmHg
脈拍	/min	/min	/min	/min
医師指示	実施　中止	実施　中止	実施　中止	実施　中止
医師署名				

点滴準備

① フルダラ　0 mg
生食　100 ml

点滴

患者個人・指示票照合

① フルダラ　0 mg
生食　100 ml
点滴、30分

	第2日	第3日	第4日	第5日
実施医師署名				
開始	：	：	：	：
治療中経過				
・気分不快	有・無	有・無	有・無	有・無
・嘔気・嘔吐	有・無	有・無	有・無	有・無
・血管痛	有・無	有・無	有・無	有・無
・点滴漏れ	有・無	有・無	有・無	有・無
・その他の問題	有・無	有・無	有・無	有・無
点滴終了・抜針	：	：	：	：
実施看護師署名				

今回は
第 ① 2 3 4 5 6

1月0日
↓
1 2 3 4 5 …… 28
フルダラ ● ● ● ● ●

患者名　　様
ID

化学療法名　クラドリビン

指示医師名：

治療日　　～

化学療法指示

Regimen	
Cladribine	0.12 mg/kg, day 1-5

① 薬剤投与量決定

年齢		才
身長		cm
実体重		kg
標準体重*	0.0	kg
体表面積	0.00	m^2
体表面積*	0.00	m^2
採用体重	0.0	kg
年齢係数		
前治療係数		
ロイスタチン		mg/kg

算出値	処方量	
0.00		mg

生食　250 ml

② 注射オーダー入力　□

ChemoNavi

今回は
第　1　2　3　　サイクル

1月0日
↓

治療日	1	2	3	4	5	･･･	･･･	28
Cladribine	●	●	●	●	●			

治療第1日

体調の確認

体温　　℃　　SpO_2　　%

血圧　　　　脈拍

- 倦怠感　有・無
- 労作時息切れ　有・無
- 鼻汁・鼻閉・咽頭痛　有・無
- 咳・喀痰　有・無
- 発疹　有・無
- 食欲不振　有・無
- 腹痛・嘔気　有・無
- 下痢　有・無
- 便秘　有・無
- その他体調不良　有・無

看護師署名

治療実施　　可　不可

医師署名

点滴準備

ﾎﾞﾄﾙ/ｼﾘﾝｼﾞ
No

① ＝ ロイスタチン　0 mg
（＝　0.0 ml ）
生食　250 ml

点滴

患者個人・指示票照合

① ロイスタチン　0 mg
生食　250 ml
点滴、2時間

医師署名

開始　　：

治療中経過
- 気分不快　有・無
- 嘔気・嘔吐　有・無
- 血管痛　有・無
- 点滴漏れ　有・無
- その他の問題　有・無

点滴終了　　：

実施看護師署名

治療第2～5日

	第2日	第3日	第4日	第5日
体調の確認				
問診上の問題	有　無	有　無	有　無	有　無
体温	℃	℃	℃	℃
SpO_2	%	%	%	%
血圧	mmHg	mmHg	mmHg	mmHg
脈拍	/min	/min	/min	/min
医師指示	実施　中止	実施　中止	実施　中止	実施　中止
医師署名				
点滴準備				
① ロイスタチン　0 mg 生食　250 ml				
点滴				
患者個人・指示票照合 ① ロイスタチン　0 mg 生食　250 ml 点滴、2時間	実施医師署名			
開始	：	：	：	：
治療中経過				
・気分不快	有・無	有・無	有・無	有・無
・嘔気・嘔吐	有・無	有・無	有・無	有・無
・血管痛	有・無	有・無	有・無	有・無
・点滴漏れ	有・無	有・無	有・無	有・無
・その他の問題	有・無	有・無	有・無	有・無
点滴終了・抜針	：	：	：	：
実施看護師署名				

治療日: 月 日

今回(　　)サイクル目

化学療法指示書

登録番号 46

S-1 + PTX 療法

ID:		アルコール過敏症:			
氏名				指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積	㎡

・進行胃癌
(P-Ⅰ、Ⅱのみ)

投与スケジュール

Day	1	8	14	22
S-1 (80mg/m²)	→	→		→
Paclitaxel (50mg/m²)	↓	↓		↓

3週毎(7日休薬)

レスタミンコーワ錠(10mg)　5T　P.O.

生理食塩液100ml　ルート確保・フラッシュ用

※フィルター付ルート要

[　　]

本体①
グラニセトロン注(3mg/50mL)　1 袋
デキサート(6.6mg)　1 V
ファモチジン(20mg)　1 A

↓ 15分

生理食塩液100mL　1 V
(経過観察用)

↓ 30分

[　　]

本体②
生理食塩液250mL　1 V
パクリタキセル　＿＿＿＿＿mg
(50mg/m²)

↓ 60分

化学療法指示書

登録番号 48

CDDP ＋ VP-16　3～4週毎　4コース

ＩＤ:					
氏名				指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積	㎡

・小細胞肺癌
・神経内分泌癌

血清Cr:　　mg/dl　Ccr:　　ml/min(Cockcroft-Gault)

CDDP（cisplatin、シスプラチン）80mg/㎡= (　　)mg/body day1
VP-16.（etoposide、ラステット）100mg/㎡= (　　)mg/body day1,2,3

※内服薬
Day1：イメンド（125mg）　1cap ルートキープ時に
Day2、3：イメンド(80mg)　1cap 朝食後
Day4：デカドロン4mg　2錠　朝食後

コース目　　月　　日（day 1）

生理食塩液100ml　ルート確保・フラッシュ用

[　　]
生理食塩液　100mL
アロキシ(0.75mg)　1 A
デキサート (6.6mg)　1 A
デキサート (1.65mg)　2 A

15分

ルートキープ時に
イメンド(125mg)　1 cap内服

[　　]
生理食塩液 250mL
ラステット　(　　)mg

60分

[　　]
KN3号 500mL
マグネゾール　0.5 A

90分

[　　]
KN3号 500 mL

90分

[　　]
20%マンニットール300mL

30分

[　　]
フロセミド20 mg 静注
（20%マンニットール終了後、i.v.）

[　　]
生理食塩液　500mL
シスプラチン　(　　)mg
（全量500mLとする）

120分

[　　]
生理食塩液 500mL

90分

[　　]
KN3号500mL

90分

コース目　　月　　日（day 2）、　　月　　日（day 3）

生理食塩液100ml　ルート確保・フラッシュ用

[　　]

生理食塩液　100mL
デキサート（6.6mg）　1 A
デキサート（1.65mg）　2 A

15分

[　　]

生理食塩液 250mL
ラステット　（　　）mg

60分

◆ 嘔気時：（開始後28日目）まで　適宜下記を投与
1）グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(30分)
（1日に2回まで）
2）生食100 mL＋デキサート(6.6mg) 1A＋エリーテン(10 mg)1A　点滴静注(60分)
（1日に1回まで）

◆投与開始基準

1コース目開始基準	2コース目以降開始基準
PS:0-2	PS:0-2
WBC≧4000 /μL	WBC≧4000 /μL
好中球≧2000 /μL	好中球≧2000 /μL
Hb≧9.5 g/dl	
Plt≧100000 /μL	Plt≧100000 /μL
AST≦95	AST≦95
ALT≦110	ALT≦110
感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない

◆化学療法の休止もしくは投与量変更の基準

血小板数、白血球数及び好中球数の最低値	CDDP	ETOP
WBC＜1000 /μL	変更なし	80mg/m2へ減量
Plt＜20000 /μL	変更なし	80mg/m2へ減量
好中球数＜1000 /μL＋38℃以上の発熱	変更なし	80mg/m2へ減量
血清クレアチニンが正常値の1.5倍以上（2.1mg/dl以上）	60mg/dlへ減量	変更なし

化学療法指示書

登録番号　49

CBDCA ＋ VP-16　3～4週毎　4コース

ＩＤ:					
氏名				指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積	㎡

・小細胞肺癌
・神経内分泌癌

血清Cr:　　mg/dl　Ccr:　　ml/min(Cockcroft-Gault)

CBDCA（carboplatin、カルボプラチン）AUC 5 ×（Ccr + 25）= (　　)mg/body day1
VP-16（etoposide、ラステット） 80 (or.100) mg/㎡= (　　)mg/body day1,2,3

コース目　　月　　日（day 1）

生理食塩液100ml　ルート確保・フラッシュ用

[　　]
生理食塩液　100mL
デキサート (6.6mg)　1 A
デキサート (1.65mg)　2 A
アロキシ(0.75mg)　1 A

15分

[　　]
生理食塩液 250mL
ラステット　(　　)mg

60分

[　　]
生理食塩液 250mL
カルボプラチン　(　　)mg

60分

コース目　　月　　日（day 2）、　　月　　日（day 3）

生理食塩液100ml　ルート確保・フラッシュ用

[　　]
生理食塩液　100mL
デキサート (6.6mg)　1 V

15分

[　　]
生理食塩液 250mL
ラステット　(　　)mg

60分

◆ 嘔気時:（開始後28日目）まで適宜下記を投与
1）生食100 mL＋グラニセトロン(3 mg) 1A＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
2）生食100 mL＋デキサート(6.6mg) 1A＋エリーテン(10 mg)1A　点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

◆投与開始基準

1コース目 Day1	2コース目以降の day1
PS:0-2	PS:0-2
WBC≧4000/μL	WBC≧4000/μL
好中球≧2000/μL	好中球≧2000/μL
Hb≧9.5 g/dl	
Plt≧100000/μL	Plt≧100000/μL
AST≦95	AST≦95
ALT≦110	ALT≦110
感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない

◆化学療法の休止もしくは投与量変更の基準

血小板数、白血球数及び好中球数の最低値	CBDCA	ETOP
WBC < 1000 / μ L	変更なし	20mg/㎡ずつ減量
Plt < 20000 / μ L	変更なし	20mg/㎡ずつ減量
好中球数 < 1000 / μ L + 38℃以上の発熱	変更なし	20mg/㎡ずつ減量
血清クレアチニンが正常値の1.5倍以上(2.1mg/dl以上)	AUC4(or4.5)へ減量	変更なし

化学療法指示書

登録番号 50

CDDP ＋ CPT-11　4週毎　4コース

ＩＤ:					
氏名				指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積	㎡

・小細胞肺癌
・神経内分泌癌

CDDP（cisplatin、シスプラチン）60mg/㎡=（　　）mg/body day1
CPT-11（irinotecan hydrochloride、イリノテカン塩酸塩）60mg/㎡=（　　）mg/body day1,8,15

※内服薬
Day1：イメンド（125mg）　1cap ルート確保時に
Day2、3：イメンド(80mg)　1cap 朝食後
Day2～4：デカドロン4mg　2錠　朝食後

コース目　　月　　日（day 1）

生理食塩液100ml　ルート確保・フラッシュ用

[　　]
生理食塩液　100mL
アロキシ(0.75mg)　1 A
デキサート (6.6mg)　1 A
デキサート (1.65mg)　2 A

15分

ルートキープ時に
イメンド(125mg)　1 cap内服

[　　]
KN3号500mL
マグネゾール(20mL)　0.5 A

90分

[　　]
KN3号500mL

90分

[　　]
生理食塩液　250mL
イリノテカン　(　　)mg

60分

[　　]
20%マンニットール300mL

30分

[　　]
フロセミド(20mg)　1 A
（20%マンニットール終了後、i.v.）

[　　]
生理食塩液　250mL
シスプラチン　(　　)mg
（全量250mLとする）

60分

[　　]
生理食塩液 500mL

90分

[　　]
KN3号500mL

90分

コース目　　月　　日(day 8)、　　月　　日(day 15)

生理食塩液100ml　ルート確保・フラッシュ用

[　　]

生理食塩液　100mL
アロキシ(0.75mg)　1 A
デキサート (6.6mg)　1 A
デキサート (1.65mg)　2 A

15分

[　　]

生理食塩液　250mL
イリノテカン　(　　)mg

60分

◆ 嘔気時:(開始後28日目)まで　適宜下記を投与
1)グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
2)生食100 mL＋デキサート(6.6mg)1A＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

◆ 下痢時:(開始後28日目)まで　適宜下記を投与

1) ロペミン　3錠　分3　朝昼夕
2) リン酸コデイン100倍散　3ｇ　分3　朝昼夕
3) タンナルビン　3ｇ　分3　朝昼夕

◆投与開始基準

1コース目 Day1	Day8,15	2コース目以降の day1
PS:0-1	PS:0-1	PS:0-1
WBC≧4000/μL	WBC≧3000/μL	WBC≧3000/μL
好中球≧2000/μL	好中球≧1500/μL	好中球≧1500/μL
Hb≧95g/dl		
Plt≧100000/μL	Plt≧75000/μL	Plt≧100000/μL
AST≦95	AST≦95	AST≦95
ALT≦110	ALT≦110	ALT≦110
感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない
開始24時間以内の下痢がない	開始24時間以内の下痢がない	開始24時間以内の下痢がない
血清クレアチニンが正常値以下		血清クレアチニンが正常値以下
肺毒性CTCグレード1以下	肺毒性CTCグレード1以下	肺毒性CTCグレード1以下

◆化学療法の休止もしくは投与量変更の基準

血小板数、白血球数、及び好中球数の最低値	CDDP	CPT-11
WBC<1000/μL	変更なし	50mg/m2へ減量
Plt<20000/μL	変更なし	50mg/m2へ減量
好中球数<1000/μL+38℃以上の発熱	変更なし	50mg/m2へ減量
血清クレアチニンが正常値の1.5倍以上(2.1mg/dl以上)	60mg/dlへ減量	変更なし

化学療法指示書

登録番号 51

AMR　3～4週毎　4コース（2nd.line以降は基準）

ＩＤ:					
氏名				指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積	㎡

・小細胞肺癌
・神経内分泌癌

AMR（amrubicine、カルセド）（30、35、40、45）mg/㎡=（　　）mg/body day1,2,3

コース目　　月　　日（day 1）　　月　　日（day 2）　　月　　日（day 3）

生理食塩液100ml　ルート確保用

[　　]
グラニセトロン注(3mg/50mL)　1袋
デキサート（6.6mg）　1 A
デキサート（1.65mg）　2 A

15分

[　　]
生理食塩液 50 mL
カルセド　（　　）mg

5分

[　　]
生理食塩液 100 mL

15分

◆ 嘔気時（開始後28日目）まで適宜下記を投与
1）グラニセトロン注(3mg/50mL)1袋＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
2）生食100 mL＋デキサート(6.6mg)1A＋エリーテン(10 mg)1A　点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

◆投与開始基準

1 コース目 Day1	2 コース目以降の　day1
PS:0-2	PS:0-2
WBC≧4000 / μL	WBC≧4000 / μL
好中球 ≧2000 / μL	好中球 ≧2000 / μL
Hb≧9.5 g/dl	
Plt≧100000 / μL	Plt≧100000 / μL
AST≦95	AST≦95
ALT≦110	ALT≦110
感染を伴う 38℃以上の発熱がない	**感染を伴う 38℃以上の発熱がない**

◆化学療法の休止もしくは投与量変更の基準

血小板数、白血球数及び好中球数の最低値	AMR
WBC＜1000 / μL	5mg/m2減量する
Plt＜20000 / μL	5mg/m2減量する
好中球数＜1000 / μL・38℃以上の発熱	5mg/m2減量する

化学療法指示書

登録番号 52

CDDP ＋ VNB　3～4週毎　4～6コース

ＩＤ:			
氏名		指示者	
身長　cm	体重　kg	体表面積　㎡	

・非小細胞肺癌

CDDP（cisplatin、シスプラチン）80mg/m2= ( )mg/body day1
VNB（vinorelbine、ナベルビン）25mg/m2= ( )mg/body day1,8

※内服薬
Day1：イメンド（125mg）　1cap ルート確保時に
Day2、3：イメンド(80mg)　1cap 朝食後
Day2～4：デカドロン4mg　2錠　朝食後

コース目　　月　　日（day 1）

生理食塩液100mL　ルート確保・フラッシュ用

ルート確保時に
イメンド(125mg)　1 cap内服

[　　]
生理食塩液 100 mL
アロキシ(0.75mg)　1 A
デキサート (6.6mg)　1 A
デキサート (1.65mg)　2 A

↓ 15分

[　　]
生理食塩液 50 mL
ナベルビン　(　　)mg

↓ 5分

[　　]
KN3号500mL
マグネゾール(20mL)　0.5 A

↓ 90分

[　　]
KN3号500mL

↓ 90分

[　　]
20%マンニットール300mL

↓ 30分

[　　]
フロセミド(20mg)　1 A
（20%マンニットール終了後、i.v.）

[　　]
生理食塩液　500mL
シスプラチン　(　　)mg
（全量500mLとする）

↓ 120分

[　　]
生理食塩液 500 mL

↓ 90分

[　　]
KN3号500mL

↓ 90分

コース目　　月　　日（day 8）

生理食塩液100mL　ルート確保・フラッシュ用

[　　]
グラニセトロン注(3mg/50mL)　　1袋
↓ 15分

[　　]
生理食塩液 50 mL
ナベルビン　　(　　)mg
↓ 5分

[　　]
生理食塩液 100 mL
↓ 15分

◆ 嘔気時：(開始後28日目) まで　適宜下記を投与
1）グラニセトロン注(3mg/50mL)1袋＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
2）生食100 mL＋デキサート(6.6mg) 1A＋エリーテン(10 mg)1A　点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

1 コース目 Day1	Day8	2 コース目以降の day1
PS：0-1	PS：0-1	PS：0-2
WBC≧4000 / μL	WBC≧2000 / μL	WBC≧3000 / μL
好中球≧2000 / μL		好中球≧1500 / μL
Hb≧9.5 g/dl		
Plt≧100000 / μL	Plt≧75000 / μL	Plt≧100000 / μL
AST≦95		AST≦95
ALT≦110		ALT≦110
感染を伴う 38℃以上の発熱がない	感染を伴う 38℃以上の発熱がない	感染を伴う 38℃以上の発熱がない
血清クレアチニンが正常値以下		血清クレアチニンが正常値以下
肺毒性 CTC グレード 1 以下	肺毒性 CTC グレード 1 以下	肺毒性 CTC グレード 1 以下

血小板数、白血球数及び好中球数の最低値	CDDP	VNR
WBC＜1000 / μL	変更なし	20mg/m2 へ減量
Plt＜20000 / μL	変更なし	20mg/m2 へ減量
好中球数＜1000 / μL＋38℃以上の発熱	変更なし	20mg/m2 へ減量
血清クレアチニンが正常値の 1.5 倍以上（2.1mg/dl 以上）	60mg/dl へ減量	変更なし

化学療法指示書

登録番号 53

CDDP ＋ CPT-11　4週毎　4～6コース

ＩＤ:					
氏名				指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積	㎡

・非小細胞肺癌

CDDP（cisplatin、シスプラチン）80mg/㎡=（　　）mg/body day1
CPT-11（irinotecan hydrochloride、イリノテカン塩酸塩）60mg/㎡=（　　）mg/body day1,8,15

※内服薬
Day1：イメンド（125mg）　1cap ルート確保時に
Day2、3：イメンド(80mg)　1cap 朝食後
Day2～4：デカドロン4mg　2錠　朝食後

コース目　　月　　日（day 1）

生理食塩液100mL　ルート確保・フラッシュ用

ルートキープ時に
イメンド(125mg)　1 cap内服

[　　]
生理食塩液　100mL
アロキシ(0.75mg)　1 A
デキサート（6.6mg）　1 V
デキサート（1.65mg）　2 A
↓ 15分

[　　]
KN3号500mL
マグネゾール(20mL)　0.5 A
↓ 90分

[　　]
KN3号500mL
↓ 90分

[　　]
生理食塩液 250mL
イリノテカン　（　　）mg
↓ 60分

[　　]
20%マンニットール300mL
↓ 30分

[　　]
フロセミド(20mg)　1 A
（20%マンニットール終了後、i.v.）

[　　]
生理食塩液　500mL
シスプラチン　（　　）mg
（全量500mLとする）
↓ 120分

[　　]
生理食塩液 500 mL
↓ 90分

[　　]
KN3号500mL
↓ 90分

コース目　　月　　日(day 8)、　コース目　　月　　日(day 15)

生理食塩液100mL　ルート確保・フラッシュ用

[　　]

生理食塩液　100mL	
アロキシ(0.75mg)	1 A
デキサート (6.6mg)	1 A
デキサート (1.65mg)	2 A

15分

[　　]

生理食塩液 250mL	
イリノテカン	(　　)mg

60分

◆ 嘔気時:(開始後28日目) まで　適宜下記を投与
1)グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
2)生食100 mL＋デキサート(6.6mg)1A＋エリーテン(10 mg)1A　点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

◆ 下痢時:(開始後28日目) まで　適宜下記を投与
1) ロペミン　3錠　分3　朝昼夕
2) リン酸コデイン100倍散　3 g　分3　朝昼夕
3) タンナルビン　3 g　分3　朝昼夕

◆投与開始基準

1コース目 Day1	Day8,15	2コース目以降の day1
PS:0-1	PS:0-1	PS:0-1
WBC≧4000/μL	WBC≧3000/μL	WBC≧3000/μL
好中球≧2000/μL	好中球≧1500/μL	好中球≧1500/μL
Hb≧95g/dl		
Plt≧100000/μL	Plt≧75000/μL	Plt≧100000/μL
AST≦95	AST≦95	AST≦95
ALT≦110	ALT≦110	ALT≦110
感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない
開始24時間以内の下痢がない	開始24時間以内の下痢がない	開始24時間以内の下痢がない
血清クレアチニンが正常値以下		血清クレアチニンが正常値以下
肺毒性CTCグレード1以下	肺毒性CTCグレード1以下	肺毒性CTCグレード1以下

◆ 化学療法の休止もしくは投与量変更の基準

血小板数、白血球数、及び好中球数の最低値	CDDP	CPT-11
WBC<1000/μL	変更なし	50mg/m2へ減量
Plt<20000/μL	変更なし	50mg/m2へ減量
好中球数<1000/μL+38℃以上の発熱	変更なし	50mg/m2へ減量
血清クレアチニンが正常値の1.5倍以上 (2.1mg/dl以上)	60mg/dlへ減量	変更なし

化学療法指示書

登録番号 54

CDDP ＋ GEM　4週毎　4～6コース

ＩＤ:					
氏名				指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積	㎡

・非小細胞肺癌
・悪性胸膜中皮腫

CDDP（cisplatin、シスプラチン）80mg/㎡=（　　）mg/body day1
GEM（gemcitabine、ゲムシタビン）1000mg/㎡=（　　）mg/body day1,8

※内服薬
Day1：イメンド（125mg）　1cap ルート確保時に
Day2、3：イメンド(80mg)　1cap 朝食後
Day2～4：デカドロン4mg　2錠　朝食後

コース目　　月　　日（day 1）

生理食塩液100mL　ルート確保・フラッシュ用

ルート確保時に
イメンド(125mg)　1 cap内服

[　　]
生理食塩液　100mL
アロキシ(0.75mg)　1 A
デキサート (6.6mg)　1 V
デキサート (1.65mg)　2 A
↓ 15分

[　　]
生理食塩液 100mL
ゲムシタビン　(　　)mg
（総量100mL に）
↓ 30分

[　　]
KN3号500mL　1 袋
マグネゾール(20mL)　0.5 A
↓ 90分

[　　]
KN3号500mL
↓ 90分

[　　]
20%マンニットール300mL
↓ 30分

[　　]
フロセミド(20mg)　1 A
（20%マンニットール終了後、i.v.）

[　　]
生理食塩液　500mL
シスプラチン　(　　)mg
（全量500mLとする）
↓ 120分

[　　]
生理食塩液 500 mL
↓ 90分

[　　]
KN3号500mL
↓ 90分

コース目　　月　　日（day 8）

生理食塩液100mL　ルート確保・フラッシュ用

[　　]

グラニセトロン注(3mg/50mL)　　1袋
デキサート（6.6mg）　　1 A

15分

[　　]

生理食塩液 100mL
ゲムシタビン　　（　　）mg
（総量100mL に）

30分

◆ 嘔気時：(開始後28日目）まで　適宜下記を投与
1）グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
2）生食100 mL＋デキサート(6.6mg) 1A＋エリーテン(10 mg)1A　点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

◆投与開始基準

1 コース目 Day1	Day8	2 コース目以降の day1
PS：0-1	PS：0-1	PS：0-2
WBC≧4000 / μL	WBC≧2000 / μL	WBC≧3000 / μL
好中球≧2000 / μL	好中球≧1000 / μL	好中球≧1500 / μL
Hb≧9.5 g/dl		
Plt≧100000 / μL	Plt≧75000 / μL	Plt≧100000 / μL
AST≦95	AST≦95	AST≦95
ALT≦110	ALT≦110	ALT≦110
感染を伴う 38℃以上の発熱がない	感染を伴う 38℃以上の発熱がない	感染を伴う 38℃以上の発熱がない
血清クレアチニンが正常値以下		血清クレアチニンが正常値以下
肺毒性 CTC グレード 1 以下	肺毒性 CTC グレード 1 以下	肺毒性 CTC グレード 1 以下

◆ 化学療法の休止もしくは投与量変更の基準

血小板数、白血球数及び好中球数の最低値	CDDP	GEM
WBC＜1000 / μL	変更なし	800mg/m2 へ減量
Plt＜20000 / μL	変更なし	800mg/m2 へ減量
好中球数＜1000 / μL＋38℃以上の発熱	変更なし	800mg/m2 へ減量
血清クレアチニンが正常値の 1.5 倍以上（2.1mg/dl 以上）	60mg/dl へ減量	変更なし

化学療法指示書

登録番号 55

CBDCA ＋ PTX　3～4週毎　4～6コース

ＩＤ:		アルコール過敏症:	
氏名		指示者	
身長　cm	体重　kg	体表面積	㎡

・非小細胞肺癌

血清Cr:　　mg/dl　Ccr:　　ml/min(Cockcroft-Gault)

CBDCA（carboplatin、カルボプラチン）AUC 5 (or 6)×(Ccr + 25) = (　　)mg/body day1
PTX（paclitaxel、パクリタキセル）180 (or 200)mg/㎡= (　　)mg/body day1

コース目　　月　　日（day 1）

＊PVCフリー・フィルター付きの輸液セットを使用すること

生理食塩液100mL　ルート確保・フラッシュ用

[　　]
生理食塩液 100 mL
デキサート(6.6mg)　2 A
デキサート(1.65mg)　2 A
ファモチジン（20mg）　1 A
↓ 30分

この間に
レスタミンコーワ10mg 5錠　内服

[　　]
生理食塩液 100 mL
アロキシ(0.75mg)　1 A
↓ 15分

[　　]
生理食塩液 500 mL　1 袋
パクリタキセル　(　　)mg
↓ 180分

[　　]
生理食塩液 250 mL　1 袋
カルボプラチン　(　　)mg
↓ 60分

◆ 嘔気時：（開始後28日目）まで適宜下記を投与
1）グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
2）生食100 mL＋デキサート(6.6mg) 1A＋エリーテン(10 mg)1A　点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

◆投与開始基準

1コース目 Day1	2コース目以降の day1
PS:0-1	PS:0-2
WBC≧4000/μL	WBC≧3000/μL
好中球≧2000/μL	好中球≧1500/μL
Hb≧9.5 g/dl	
Plt≧100000/μL	Plt≧100000/μL
AST≦95	AST≦95
ALT≦110	ALT≦110
感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない
血清クレアチニンが正常値以下	血清クレアチニンが正常値以下
肺毒性 CTC グレード1以下	肺毒性 CTC グレード1以下

◆化学療法の休止もしくは投与量変更の基準

血小板数、白血球数及び好中球数の最低値	CBDCA	PTX
WBC<1000/μL	変更なし	135 (or 150)mg/m2へ減量
Plt<20000/μL	AUC 4 (or 4.5)へ減量	変更なし
好中球数<1000/μL+38℃以上の発熱	変更なし	135 (or 150)mg/m2へ減量
血清クレアチニンが正常値の1.5倍以上（2.1mg/dl 以上）	AUC 4 (or 4.5)へ減量	変更なし

化学療法指示書

登録番号 56

CBDCA ＋ GEM　3～4週毎　4～6コース

ＩＤ:			
氏名		指示者	
身長　cm	体重　kg	体表面積　㎡	

・非小細胞肺癌

血清Cr:　　mg/dl　Ccr:　　ml/min(Cockcroft-Gault)
CBDCA（carboplatin、カルボプラチン）AUC 5 (or 6)×(Ccr + 25) = (　　)mg/body day1
GEM（gemcitabine、ゲムシタビン）1000mg/㎡= (　　)mg/body day1,8

コース目　　月　　日（day 1）

生理食塩液100mL　ルート確保・フラッシュ用

[　　]
生理食塩液 100 mL
デキサート(6.6mg)　1 A
デキサート(1.65mg)　2 A
アロキシ(0.75mg)　1 A

↓ 15分

[　　]
生理食塩液 100 mL
ゲムシタビン　(　　)mg
(総量100mL に)

↓ 30分

[　　]
生理食塩液 250 mL
カルボプラチン　(　　)mg

↓ 60分

コース目　　月　　日（day 8）

生理食塩液100mL　ルート確保・フラッシュ用

[　　]
グラニセトロン注(3mg/50mL)　1袋

↓ 15分

[　　]
生理食塩液 100 mL
ゲムシタビン　(　　)mg
(総量100mL に)

↓ 30分

◆ 嘔気時:（開始後28日目）まで適宜下記を投与
1）グラニセトロン注(3mg/50mL)　1袋＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
2）生食100 mL＋デキサート(6.6mg) 1A＋エリーテン(10 mg)1A　点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

◆投与開始基準

1コース目 Day1	Day8	2コース目以降の day1
PS:0-1	PS:0-1	PS:0-2
WBC≧4000 /μL	WBC≧2000 /μL	WBC≧3000 /μL
好中球≧2000 /μL	好中球≧1000 /μL	好中球≧1500 /μL
Hb≧9.5 g/dl		
Plt≧100000 /μL	Plt≧75000 /μL	Plt≧100000 /μL
AST≦95	AST≦95	AST≦95
ALT≦110	ALT≦110	ALT≦110
感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない
肺毒性 CTC グレード1以下	肺毒性 CTC グレード1以下	肺毒性 CTC グレード1以下

◆化学療法の休止もしくは投与量変更の基準

血小板数、白血球数及び好中球数の最低値	CBDCA	GEM
WBC＜1000 /μL	変更なし	800mg/m2へ減量
Plt＜20000 /μL	変更なし	800mg/m2へ減量
好中球数＜1000 /μL＋38℃以上の発熱	変更なし	800mg/m2へ減量
血清クレアチニンが正常値の1.5倍以上（2.1mg/dl以上）	AUC 4 (or 4.5)へ減量	変更なし

化学療法指示書

登録番号 57

DTX　3週毎　投与コース数:基準なし、効果と副作用で決める

ＩＤ:					
氏名				指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積	㎡

・非小細胞肺癌

DTX（docetaxel、ドセタキセル）60mg/㎡=（　　）mg/body day1

コース目　　月　　日（day 1）

生理食塩液100ml　ルート確保・フラッシュ用

[　　]

グラニセトロン注(3mg/50mL)　1袋
デキサート（6.6mg）　1 A
デキサート（1.65mg）　2 A

15分

[　　]

生理食塩液　250mL
ドセタキセル　（　　）mg

60分

◆ 嘔気時：（開始後28日目）まで適宜下記を投与
1）グラニセトロン注(3mg/50mL)1袋＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
2）生食100 mL＋デキサート(6.6mg)1A＋エリーテン(10 mg)1A　点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

◆投与開始基準

第１コース day1 開始基準	第２コース day1 開始基準
PS:0-1	PS:0-1
WBC≧4000 ／μL	WBC≧4000 ／μL
好中球≧2000 ／μL	好中球≧2000 ／μL
Hb≧9.5 g/dl	
Plt≧100000 ／μL	Plt≧100000 ／μL
AST≦95	AST≦95
ALT≦110	ALT≦110
感染を伴う 38℃以上の発熱がない	感染を伴う 38℃以上の発熱がない

化学療法指示書

登録番号 58

VNB　3週毎　投与コース数:基準なし、効果と副作用で決める

ＩＤ:					
氏名				指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積	㎡

・非小細胞肺癌

VNB（vinorelbine、ナベルビン）25mg/㎡=（　　）mg/body day1,8

コース目　　月　　日（day 1）　　月　　日（day8）

[　　]
グラニセトロン注(3mg/50mL)　1袋

↓ 15分

[　　]
生理食塩液 50 mL
ナベルビン　（　　）mg

↓ 5分

[　　]
生理食塩液 100 mL

↓ 15分

◆ 嘔気時:(開始28日目）まで適宜下記を投与
1）グラニセトロン注(3mg/50mL)1袋＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
2）生食100 mL＋デキサート(6.6mg）1A＋エリーテン(10 mg)1A　点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

◆投与開始基準

1コース目Day1	Day8	2コース目以降のday1
PS:0-1	PS:0-1	PS:0-2
WBC≧4000 /μL	WBC≧2000 /μL	WBC≧3000 /μL
好中球≧2000 /μL		好中球≧1500 /μL
Hb≧9.5 g/dl		
Plt≧100000/μL	Plt≧75000/μL	Plt≧100000/μL
AST≦95		AST≦95
ALT≦110		ALT≦110
感染を伴う38℃以上の発熱がない	**感染を伴う38℃以上の発熱がない**	**感染を伴う38℃以上の発熱がない**

◆ 化学療法の休止もしくは投与量変更の基準

血小板数、白血球数及び好中球数の最低値	VNR
WBC＜1000 /μL	20mg/m2へ減量
Plt＜20000 /μL	20mg/m2へ減量
好中球数＜1000 /μL・38℃以上の発熱	20mg/m2へ減量

化学療法指示書

登録番号 59

GEM　4週毎　初回治療では4～6コース、2nd line以降は基準なし

ＩＤ:					
氏名				指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積	㎡

・非小細胞肺癌

GEM（gemcitabine、ゲムシタビン）1000mg/㎡=（　　）mg/body day1,8,15

コース目　　月　　日（day 1）　　月　　日（day 8）　　月　　日（day 15）

生理食塩液100ml　ルート確保・フラッシュ用

[　　]

生理食塩液100ml	1 V
デキサート(6.6mg)	1 A

15分

[　　]

生理食塩液 100 mL	1 V
ゲムシタビン　（　　）mg	
（総量100mL に）	

30分

◆ 嘔気時：（開始後28日目）まで適宜下記を投与
1）グラニセトロン注(3mg/50mL)　1袋＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
2）生食100 mL＋デキサート(6.6mg)1A＋エリーテン(10 mg)1A　点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

◆投与開始基準

1 コース目 Day1	Day8, 15	2 コース目以降の day1
PS:0-1	PS:0-1	PS:0-2
WBC≧4000 /μL	WBC≧2000 /μL	WBC≧3000 /μL
好中球≧2000 /μL	好中球≧1000 /μL	好中球≧1500 /μL
Hb≧9.5 g/dl		
Plt≧100000 /μL	Plt≧75000 /μL	Plt≧100000 /μL
AST≦95	AST≦95	AST≦95
ALT≦110	ALT≦110	ALT≦110
感染を伴う 38℃以上の発熱がない	感染を伴う 38℃以上の発熱がない	感染を伴う 38℃以上の発熱がない
肺毒性 CTC グレード 1 以下	肺毒性 CTC グレード 1 以下	肺毒性 CTC グレード 1 以下

◆化学療法の休止もしくは投与量変更の基準

血小板数、白血球数及び好中球数の最低値	GEM
WBC＜1000 /μL	800mg/m2 へ減量
Plt＜20000 /μL	800mg/m2 へ減量
好中球数＜1000 /μL＋38℃以上の発熱	800mg/m2 へ減量

化学療法指示書

登録番号 60

Weekly PTX　3～4週毎　投与コース数:基準なし、効果と副作用で決める

ＩＤ:				アルコール過敏:	
氏名				指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積	㎡

・非小細胞肺癌

PTX（paclitaxel、パクリタキセル）80 mg/㎡=（　　）mg/body day1,8

＊PVCフリー・フィルター付きの輸液セットを使用すること

コース目　　月　　日（day 1）　　月　　日（day 8）

生理食塩液100ml　ルート確保・フラッシュ用

[　　]

生理食塩液 100 mL
デキサート(6.6mg)　2 A
デキサート(1.65mg)　2 A
ファモチジン（20mg）　1 A

30分

この間に
レスタミンコーワ(10mg)　5 錠　内服

[　　]

グラニセトロン注(3mg/50mL)　1袋

15分

[　　]

生理食塩液 250 mL
パクリタキセル　（　　）mg

60分

◆ 嘔気時:（開始後28日目）まで適宜下記投与
1）グラニセトロン注(3mg/50mL)1袋＋エリーテン(10 mg) 1A　点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
2）生食100 mL＋デキサート(6.6mg)1A＋エリーテン(10 mg)1A　点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

◆投与開始基準

1コース目 Day1	Day8	2コース目以降の day1
PS:0-1	PS:0-1	PS:0-1
WBC≧4000 /μL	WBC≧2000 /μL	WBC≧3000 /μL
好中球≧2000 /μL		好中球≧1500 /μL
Hb≧9.5 g/dl		
Plt≧100000/μL	Plt≧75000/μL	Plt≧100000/μL
AST≦95	AST≦95	AST≦95
ALT≦110	ALT≦110	ALT≦110
感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない	感染を伴う38℃以上の発熱がない